

介護保険料は値上案を否決し据え置きに

限らない負担押し付けをストップ

3月町議会において第7期介護保険事業計画の介護保険料基準額500円の値上案（月額5200円から5700円へ）を議会最終日本会議決で反対8賛成5で否決したことを受けて町長は3月27日に臨時議会を招集し、値上げ幅を500円から300円に減額する修正案（月額5200円から5500円へ）を再提案しましたが議会は再び8対5で否決しました。

日本共産党議員団は、第6期の介護保険計画実績値が計画値を下まわっていたことから、今回も計画が過大に見積もられている可能性があること、年金から勝手に保険料を天引きしながら介護保険サービスの削減方針を打ち出していること、さらに「高齢化社会が来るから」と導入した消費税から介護保険会計に繰り入れをしていない公約違反とともに、18年前には介護サービスの内住民負担比率が16%であったものを平成30年度からは23%に引き上げる

など、自公政権の悪政をそのまま押し付ける今回の住民負担引き上げに反対しました。

その後、町長は数値見直しを行い標準保険料の据え置きを専決しました。このことを聞いた高齢者からは「よくやってくれた」とあちこちで喜びの声が上がっています。

制度改悪の背景は自公政権の社会保障費削減政策

介護の社会化を謳って開始した介護保険制度は、相次ぐ改悪で利用しにくくも利用できない事態が拡大しています。その背景には介護保険制度への国の負担を減らし、国民と自治体の負担を増やしている現状があり、それを抜本的に見直させる必要があります。そのために私たちは県議員団、国会議員団とも力を合わせ頑張っていきます。

広陵民報

2018（平成30）年5月-N0 41

発行：日本共産党広陵支部

町会議員 八尾春雄 0745-60-0972

snkb30217@hera.eonet.ne.jp

町会議員 山田美津代 0745-55-7003

my22@kcjn.jp

県介護保険課は5月11日、市町村の第7期介護保険料（基準月額）を公表しました。これによると県平均額は5670円で、第6期と比べて439円の引き上げです。県内最高額は黒滝村の7700円で、最低額は檀原市の4522円。檀原市は今期、基金を取り崩して256円の引き下げをおこないましたが、このように引き下げた自治体が7、変更をしなかったのが広陵町を含め4市町村あります。その他28市町村は引き上げとなっています。



遊水機能の強化は

緊急の課題

昨年10月22日の台風21号被害は記憶に新しいところです。町の説明によればもう一日雨が降り続いたら堤防決壊も心配されるところであったとのこと。

町内の川の水は大和川に流れますが一気に流すと、下流の大阪平野の水害発生も懸念されるため、奈良県ではこれまで三千㎡以上の開発には遊水池の設置を義務付けていましたが、本年10月からは千㎡以上の場合に遊水池の設置を義務付ける規制強化が実施されることになっています。これが確実に実行されることや大きめの遊水機能を備えた池の設置など緊急の課題となっています。

連絡手段と連絡網の整備を

緊急時の連絡方法や連絡網の整備も

年金の過小支給140万人 あなたは大丈夫？

昨年12月と本年2月支給分を比較して、所得税が大幅に増え、年金支給額が減らされるという事態が発生しています。原因を調べてみると、年金機構が従来ハガキで処理していた扶養親族申告書について、今回からマイナンバーを記載させようと書式を大幅変更したため、未提出者が増えたことや、データ入力を民間委託して入力ミスが発生していたことなどが判明しました。既に年金機構で手続きされ

た方もありますが、まだの方や疑問のある方は急いで年金機構事務所に連絡をとられることをお勧めします。

☎ 0745 22 3531

体で出向かれる場合は、①支給明細書 ②本人確認できる免許証や被保険者証など③認印を準備してください。尚、年金機構のHPでは、マイナンバーを記載しないからという理由で不利益はないことを明らかにしています。年金機構は、マイナンバーの強要をやめ、申告用式と手続きを簡素にすると同時に、下請けへの丸投げを直ちに中止して事故再発を防止すべきです。

急がれます。有線放送の整備されていない家庭には戸別無線受信装置の設置などの際すみやかに研究し、住民合意を進めることが大切です。

箸尾町が広陵町に合併する前年（昭和29年6月）、南郷で堤防が決壊し大きな被害が発生しました。「あつと」という間に水かさが増えた」と当時を知る高齢者からも心配の声が出ています。遊水機能を高めるためには灌漑用水用の池を改修して遊水機能を持たせることも研究して見る必要があるのではないのでしょうか。



道路と水田が冠水した古寺・中区の状況（道路にわらが浮いている）



翌日、床上浸水となった大場から大量の水が曾我川へ。



水田に水が入り冠水した萱野区。コンバインの被害も発生



乳がん検診を受けましょう母の日キャンペーン

今日は母の日です。朝から雨が心配される中、北葛城郡民体育大会開会式に参加しました。上牧健民グラウンドで行われました。上牧町議会からは議長代理で共産党の石丸典子副議長が挨拶。私は県会議員を代表してあいさつさせていただきました。

今回は69回目です。これまで続いできたことは多くの方々の努力のおかげです。改めて関係者の方々にお礼申し上げます。嘘とごまかしのないスポーツは、多くの感動と友情連帯を生みまします。スポーツの力を感じたのは、平昌オリンピックでした。南北朝鮮の統一チームができたことをきっかけにその後の世界が大きく動いています。日頃の練習の成果を発揮して、素晴らしい大会になりますように。』

11時から天理のコフンで恒例の母の日キャンペーン。乳がん検診を受けましょうのティッシュを配布しました。みんなでおそろいのピンクのヤッケを着て行いましたが、雨が降っていたため人が

少なくて残念。でも「苦労様です」とか「私も乳がんです」とか友人が先日乳がんで亡くなりました」など関心の高さがうかがえます。男性に渡して男性にも乳がんがあるんですよ」というとちよつと驚いた顔をしますがティッシュを受け取ってくれました。終わってからみなさんでランチを囲んで「苦労さん会。乳がんの先輩がいつばいいるのでいろいろ勉強になります。」

みっちゃんの日記 5月13日 から

「閲覧やぶ……」

今井光子HP

<http://mituko-imai.jp>

日本共産党広陵町議員団

<http://konryo-jcp.jp/>

3月議会報告

山田美津代 一般質問



(1) 学校給食は無償に、

問 小学校で4200円中学校で4500円の給食費を子育て支援策として無償に。憲法26条には義務教育はこれを無償とする」と謳われている。もう既に83の先進市町村で実施されている。多子世帯への無償化を行うには

何世帯でいくらかかるか？

答弁 教育長 無償化実施自治体は人口減少対策として行われているものである。広陵町で実施するには町民全体の相互理解が必要。多子世帯数は46世帯で2人目半額、3人目無償にするには320万から330万必要。

(2) 給食センターの献立にもつと工夫を

問 魚のフライや空揚げにソースなどついていなくて食べにくかったとの中学生の声がある。魚嫌いの子どもを魚好きにする工夫がいるのでは？宇陀市では学校給食献立甲子園優勝され特に宇陀市特産のブルーベリーソースはフランス料理のようだと評価されている。10%という残食数改善の工夫をすべきではないか。

答弁 教育長 魚のフライには基本的に調味料で下味をつけている。他市町村でもソースでなくたれで提供している。保護者からも子どもの味覚を養うことも考えてと言われているので過度な味付けをせず本来の味を知ってもらう工夫をしている。

(3) ランドセルやカバンなど重く負担になつて

問 ランドセルの負担は子ども達の背中痛の原因となり腰椎椎間板の変形などに影響する。教科書が大きく変更され副読本なども増え子ども達の体重の10%を超えている現状である。中学生も学期末に11キロのカバンを持つて帰った。改善の検討がしているのでは？

答弁 教育長 ランドセルの利点は両

手があいて転倒時でも両手が使える。クッションがわりになる。正しい背負い方によって体幹及び背筋の強化が図られる。教科書を置いての下校は考えていない。正しい姿勢でランドセルを背負

うことを教えていく。

その他の質問事項

- 1、「ICRT」の方に対する理解度を高める工夫を！
- 2、国保が県単位化になるが、町独自の減免制度維持を！

八尾春雄 一般質問



(1) 近鉄五位堂駅を安全で利用しやすい駅にするために

(問) 前回の一般質問で凸凹の歩道改修を求めたところ、早速スロープの改修工事が始まり町の努力に感謝したい。次は駅前の混雑緩和のために取り組む必要がある。マイカー停止エリアの拡張はどうか、県内の大きな駅の取り組みは参考にしたか、さらに利用者の意見と連携をどう進めたいか。



(町長) 香芝市とのやり取りでは、マイ

カー乗り入れてバス運行に支障が出ている。駅前広場の改修を平成30年度計画しており、マイカー停止エリア拡張についても効果的なものとなるようにすること、広報で駅前へのマイカー進入を自粛する啓発を検討しており、広陵町もこれらの取り組みに協力していきたい。

(2) 教員の長時間労働について

(問) 役場職員だけでなく教員の長時間勤務も大きな問題である。教員の労働時間管理は誰が行っているのか。早朝の登校指導(学校長の早朝残業に該当する)、休憩時間、部活、受験指導などで慢性的な残業が発生しているのではないかと。どのように改善するのか。実態の確認も行いたい。

(教育長) 教員の労働時間管理は学校長の責任で実施している。指摘の通り教員の業務は膨大で多岐にわたるため労働時間管理が徹底されていない実情があるので適正なものに調整していきたい。目視であれば現場に確認にきていただければよい。

(3) 真美ヶ丘池(馬見北3丁目)の整備について

(問) 県が管理すべき池であるが、年1回しか樹木の剪定を行わず、この結果綿が飛散して住民生活に支障が出ている。県の管理が不足なら町の責任で対応することも検討してほしい。(町長) 県が管理する池として自然を取り入れた手法をとっているものであり、県の適正な管理を求めていく。

その他の質問事項:

- ① 台風21・22号の被害について
- ② 横峯公園の緑に関する話し合いについて
- ③ 中央公民館建て替え申請について